

≪兵庫県下のゴルフ場として初！≫

## ABCゴルフ倶楽部 「ひょうご産業SDGs認証事業」の最高評価「ゴールド」の認証

朝日放送グループホールディングス株式会社（本社：大阪市福島区、社長執行役員：西出将之）のグループ会社であるABCゴルフ倶楽部（本社：兵庫県加東市、代表取締役社長：岡村清司）は、2025年1月10日、兵庫県が進めるSDGsに関する取り組みを評価・認証する制度「ひょうご産業SDGs認証事業」において、認証区分の最高評価の「ゴールドステージ」の認証を受けました。これはゴルフ場としては初の認証になります。

朝日放送グループ並びにABCゴルフ倶楽部は、今後も持続可能な社会の実現に向けて、様々なサステナビリティアクションに取り組んでまいります。

◆◆◆◆◆

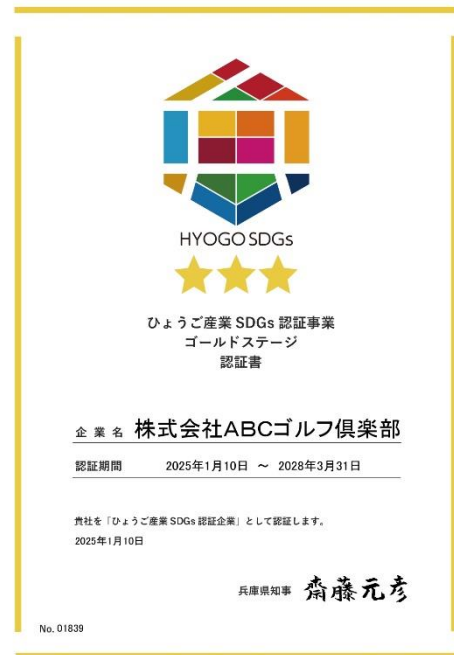
ABCゴルフ倶楽部では「持続可能な社会の実現」を目指し、環境課題に対する活動や取り組みを中心に、以下の様々なアクションを行ってきました。このたびの認証は、広くSDGs課題解決推進の姿勢が認められたもので、兵庫県下のゴルフ場としては初めての認証となります。

### ▶【認証期間】

2025年1月10日～2028年3月31日

### ▶【ABCゴルフ倶楽部の環境課題に対する活動や取り組み】

- ・朝日放送グループの進める「ABCグリーン宣言」の推進策として、2023年9月、脱炭素社会の実現に向け、場内一般駐車場の屋根に**自家消費型太陽光発電パネル**を設置しました。稼働後のCO<sub>2</sub>削減量は年間42t-CO<sub>2</sub>（重油換算27kl）を見込んでおり、発電量はゴルフ施設消費電力の約14%をまかしています。
- ・2024年には敷地内の**全照明をLED化完了**、2025年には敷地内使用の電力を実質100%再生可能エネルギーに移行する目標を掲げています。
- ・また、2021年からは、施設内での真空式温水ヒーターやヒートポンプ給湯機への機器取換えで、より環境負荷の少ないエネルギー使用を推進しています。
- ・場内で従来廃棄していた余剰芝を兵庫県内の幼児教育現場へ提供する活動も行い、提供先の保育園の園庭に芝生が張り巡らされ、園児の健全な育成に寄与しています。2024年10月には、芝生の提供先の保育園児を招待し場内開放、ゴルフ文化に触れて貰うイベントも開催しました。
- ・さらにゴルフコースメンテナンスの一環として発生するアカマツなどの間伐材は、燃料として地元の「丹波立杭焼」の窯元に提供することで、資源を無駄なく再利用ができ循環社会の環境リサイクルに寄与し、地域の伝統文化の発展にも貢献しています。



▶【岡村清司社長のコメント】

ABCゴルフ倶楽部が目指すSDGsは、何か特別なことをするのではなく、日々の事業取り組みの中で「これってサステナブルだよね」や「こうすればよりサステナブルになるよね」といった事柄を拾い集めて実現させています。今後も、グローバルな社会課題の解決を目指す「SDGs」に真摯に向き合い、時代に即したゴルフ場のあり方やサービスを考え、取り組みを進めてまいります。

▶【ABCゴルフ倶楽部のホームページ】

<https://abc-golf.co.jp/>

▶【ABCゴルフ倶楽部のホームページ】～いま私たちにできること～（環境課題解決への取り組み）

<https://abc-golf.co.jp/about/future/>

▶【「ひょうご産業SDGs認証事業」とは】

認証要件や評価認証の区分（スタンダード、アドバンスト、ゴールド）などについて詳細は以下参照

<https://web.hyogo-iic.ne.jp/sdgs/>



左) 駐車場屋根の太陽光パネル



中) 廃芝生の剥離・再利用、右) 芝生提供先の保育園児招待のゴルフ場開放



左) 場内アカマツ間伐材は再利用、右) 間伐材の「丹波立杭焼」窯元への提供

以上